

母と子のメンタルヘルスケア研修会

MCMC とは

Mental-health Care for Mother and Child



妊産婦のメンタルヘルスを守るために、日本産婦人科医会が主催する研修事業です

研修会の概要

目的

周産期メンタルヘルスの基本的な知識と対応方法を学び、現場で対応できるようになること
3つの質問票を用いたスクリーニング、「傾聴と共感」を主とした対応、
多職種連携の実践を身につけます

対象

周産期医療に携わるすべての職種
産婦人科医・精神科医・小児科医／助産師／看護師／保健師／公認心理師・臨床心理士／行政担当者 等

構成

e-learning（事前の自宅学習）＋ 集合研修会（ロールプレイ・グループワーク）

経緯

2017年（平成29年）日本産婦人科医会が研修会を開始
長崎県では2025年（令和7年）10月に第1回研修会（入門編）を開催しました

研修は「入門編」「基礎編」「応用編」の3段階

STEP 1

入門編

目標

- 妊産婦の心理的变化を理解する
- 質問票を使ったメンタルヘルスのスクリーニングができる

研修方法：研修会（入門編）

STEP 2

基礎編

目標

- 周産期の精神障害を理解する
- 支援が必要な妊産婦に対して「傾聴と共感」を実践する

研修方法：研修会（基礎編）

STEP 3

応用編

目標

- 多職種連携の必要性を判断し、連携のマネージメントを行う
- 連携に必要な社会資源の知識を身につける
- 事例検討の方法を身につける

研修方法：指導者講習会

- 入門編・基礎編は、都道府県産婦人科医会など地域で開催。
応用編（指導者講習会）は日本産婦人科医会が主催し、東京または福岡で開催。修了者は地域研修会の開催に協力することが期待され、地域で人材を育て、その人材が地域研修会を支える仕組みとなっています。

取得できる単位・認定

助産師（CLOCMiP レベルⅢ）

日本助産評価機構のクリニカルラダーレベルⅢ申請要件として認定（基礎編・応用編は選択研修として申請可能）

公認心理師

認定制度における専門研修として認定されています。

お問い合わせ

長崎県産婦人科医会

長崎市茂里町3-27（長崎県医師会館内）
TEL 095-844-1111 FAX 095-844-1110

母と子のメンタルヘルスケア研修会

入門編

令和8年11月3日

(火・祝) 9:00 ~ 13:20

日 時

令和8年11月3日 (火・祝) 9:00 ~ 13:20
受付 8:40 ~ 9:00

会 場

長崎県医師会館 3階 大会議室
長崎市茂里町3番27号

対 象

医師 (産婦人科医師・精神科医師・小児科医師 等) / 助産師 / 看護師 / 保健師 / 公認心理師 / 臨床心理士 / 行政 等 ※県内限定

定 員

36名 (先着順) 6名グループ×6班

参加費

事務手数料 3,000円 + 会場研修費 2,000円 ※入門編・基礎編それぞれにかかります
事務手数料はMCMCサイトでの受講申込時にクレジット事前決済 (日本産婦人科医会へ)。

スーパーバイザー

埼玉医科大学総合医療センター メンタルクリニック 准教授
安田 貴昭 先生

タイムスケジュール

9:00 ~	開会挨拶 長崎県産婦人科医会 会長 森 一郎
9:00 ~ 10:00	3つの質問票の使い方 (ロールプレイ) スーパーバイザー
10:00 ~ 10:10	休憩
10:10 ~ 11:40	事例検討 (グループワーク) スーパーバイザー
11:40 ~ 11:50	総括 スーパーバイザー
11:50 ~ 12:20	昼食休憩
12:20 ~ 12:50	入門編・基礎編 合同講演① (外部講師) 医療法人 心療内科新クリニック 理事長 / 長崎県精神神経科診療所協会 会長 森 貴俊 先生
12:50 ~ 13:20	入門編・基礎編 合同講演② (地域行政) 長崎市こども家庭センター 統括支援員 山城 美由紀 氏

※ 12:20からの合同講演は、入門編・基礎編の受講者が合同で受講します。

※ プログラムは変更になる場合があります。

アドバンス助産師 (CLOCMiPレベルIII認証) や日本公認心理師協会の単位が取得できます

- CLOCMiPレベルIII認証申請で、本研修会は「メンタルヘルス」の研修として認められています
- 日本公認心理師協会の単位が取得できます (30分=0.5単位)

お申込みはこちら (入門編)

右のQRコードからMCMCサイトへ。事前のe-learning (プレテスト) 受講が必要です。

<https://mcmc.jaog.or.jp/workshops/detail/162>